

チャレンジ鹿児島労働局（21年7月）

鹿児島労働局

〒892-0816 鹿児島市山下町 13-21

TEL 099-223-8275

URL <http://www.kagoshima.plb.go.jp>

6月の有効求人倍率は0.34倍と、前月と同水準

鹿児島県の6月の有効求人倍率(季節調整値)は0.34倍となり、前月(0.34倍)と同水準となりました。

新規求人倍率(季節調整値)は0.64倍となり、前月(0.60倍)を0.04ポイント上回りました。

新規求人数は前年同月比10.7%の減少で、17ヶ月連続で減少となり、減少幅は小さくなりました。

産業別では、建設業(8.1%増)は5ヶ月ぶりに増加、製造業(25.6%減)は11ヶ月連続で減少、運輸業、郵便業(17.3%増)は3ヶ月ぶりに増加、卸売業、小売業は11.6%の減少、宿泊業、飲食サービス業は9.2%減少、医療・福祉(12.2%減)は6ヶ月連続減少、さらに、サービス業も34.7%の減少となりました。

新規求職者数は前年同月比17.7%の増加で、10ヶ月連続で増加となりました。

新規常用求職者の態様別では、在職求職者(2.7%増)は再び増加に転じました。また、離職求職者(26.1%増)は7ヶ月連続で増加、無業求職者(7.8%増)は再び増加に転じました。

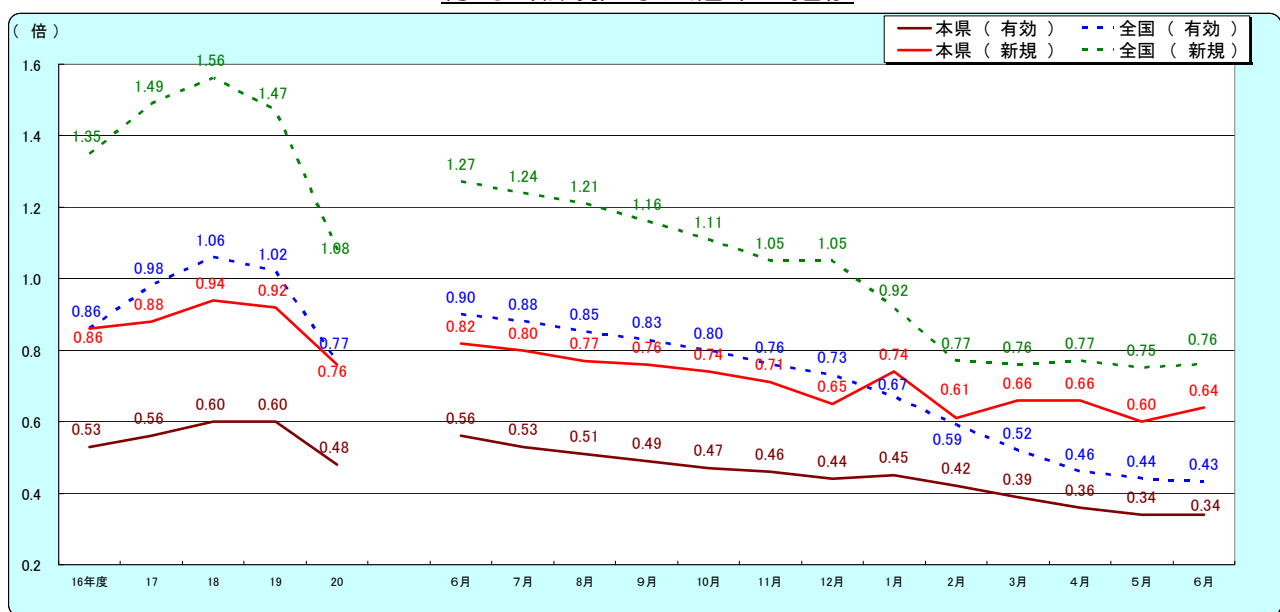
離職求職者の内訳では事業主都合離職者(48.9%増)は13ヶ月連続で増加し、自己都合離職者(17.4%増)は再び増加となりました。

政府の7月の月例経済報告では、景気の基調判断を、「厳しい状況にあるものの、このところ持ち直しの動きがみられる」と前月の「一部に持ち直し」から上方修正していますが、雇用情勢については、「急速に悪化しており、厳しい状況にある」と報告されています。鹿児島県の雇用情勢は、依然として厳しい状況が続くなか、新規求人は引き続き低下傾向で推移すると思われます。一方、新規求職は、雇用調整等に伴う離職者が今後も見込まれることから、全体としては増加傾向で推移するものと思われます。

鹿児島労働局では厳しい雇用情勢の下、雇用のセーフティネットとして、緊急雇用対策を積極的に活用し、雇用維持や再就職支援等に取り組んでいるところです。今後は、平成21年度補正予算により拡充された施策の活用を図りながら、より一層効果的な行政の展開に努めて参ります。

(職業安定部職業安定課)

有効(新規) 求人倍率の推移



U I ターンフェア “かごしま” & 県内就職合同面接会を開催します！

鹿児島県へのU I ターン希望者及び県内への就職希望者を対象とした「U I ターンフェア “かごしま” & 県内就職合同面接会」を開催します。

日時 平成21年8月12日（水）
12時30分～16時30分（受付12時～15時）

場所 かごしま国際ジャングルパーク バイサイドガーデン
（鹿児島市与次郎1-7-18）

求職者の方へ

対象は、鹿児島県内へのU I ターンを希望される方及び県内への就職を希望される方です。来春卒業予定の大学・短大・専修学校生等も参加できます。参加料は無料です。事前の申込は必要ありませんが、面接の際は履歴書が必要です。

参加企業 参加企業及びその企業の概要は、県のホームページに掲載されています。

<http://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodo/ui/annai/uifea.html> ヘルリンク

（職業安定部職業対策課）



平成21年上半期死亡災害発生状況を発表

全産業における今年6月までの休業4日以上之死傷災害の発生状況を見ると、平成21年上半期の死傷者数は626人で昨年の上半期769人と比べ143人の減少となった。

また、全産業における死亡者数は6人と昨年と同数であった。

(労働基準部安全衛生課)

平成21年 業種別死傷災害発生状況

鹿児島労働局

業種	平成21年		平成20年		増減数	
	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数
全産業	626	6	769	6	-143	
鉱山保安法適用を除く	626	6	769	6	-143	
製造業	158		166	1	-8	-1
食料品	84		89		-5	
木材・木製品	9		16		-7	
窯業・土石製品	12		11		1	
金属製品	12		6		6	
機械器具	14		13		1	
上記以外の製造業	27		31	1	-4	-1
鉱業	1		2		-1	
鉱山保安法適用事業						
土石採取業	1		2		-1	
建設業	89	3	134	1	-45	2
土木工事業	38	2	55	1	-17	1
建築工事業	45	1	62		-17	1
その他の建設業	6		17		-11	
運輸交通業	73		85	1	-12	-1
貨物取扱業	10	1	6		4	1
林業	37		36	2	1	-2
上記以外の事業	258	2	340	1	-82	1
商業	73	2	101		-28	2
保健衛生業	45		57	1	-12	-1
接客娯楽業	29		41		-12	
清掃・と畜業	31		28		3	
上記以外の事業	80		113		-33	

① 死傷者数は、本年6月末までに発生した労働災害の被災者を本年7月10日締めで集計したものです。

② 死傷者数は、労働者死傷病報告のうち休業見込み日数が4日以上之災害によるもので、死亡者を含みます。

③ 死亡者数は、各労働基準監督署の調査等により把握したもので、労働者死傷病報告が未提出の場合もあります。

「鹿児島労働安全衛生大会」を7月1日に開催

1日から始まった全国安全週間に合わせ、7月1日（水）に鹿児島市の宝山ホールで、県内各事業場の代表者、安全衛生担当者及び関係労働者ら約600名が参加し、鹿児島労働安全衛生大会を開催しました。

大会では、安全衛生管理活動の優秀な事業場や個人の表彰並びに塩川哲郎氏（環境ネットワーク鹿児島代表）による特別講演「地球の未来と子供たちの明日のために」等が行われました。
（労働基準部安全衛生課）

